

地域の期待と誇りをタスキに込めて

第12回 国東市駅伝競走大会 「安岐中央A」が8度目の優勝



△伊美小学校前をスタートする17人の小学生男子

第12回国東市駅伝競走大会が1月28日(日)、伊美小学校をスタート、安岐総合支所フィニッシュの16区間26.1kmのコースで開催されました。寒風が吹き時折小雨が降る中、市内各地で編成した17チームの選手たちは、ふるさとの期待を背に、力強く走りタスキをつなぎました。

結果は、13区で再逆転しそのまま首位を守った「安岐中央A」が2大会ぶり8度目の優勝。昨年躍進した「旭日」が自己最高の2位になりました。

なお、選手たちへあたたかい声援、中継審判や交通整理などで、多くの市民のみなさんにご協力いただきました。

区間賞 (敬称略)

- 1区 佐藤 涼介 (富来・来浦A)
- 2区 松原 遥奈 (武蔵A)
- 3区 小川 将也 (旭日)
- 4区 宮本 雅史 (国東)
- 5区 有馬実輝哉 (安岐中央A)
- 6区 吉崎 正行 (国東)
- 7区 澤 遙佳 (小原)
- 8区 大村 清見 (富来・来浦A)
- 9区 高木 克嘉 (国東)
- 10区 中野 宗博 (旭日)
- 11区 佐藤 友和 (伊美)
- 12区 常盤 璃子 (国東)
- 13区 中嶋 剛彦 (安岐中央A)
- 14区 藤本翔太郎 (国東)
- 岡田 太一 (旭日)
- 15区 廣峯 功一 (武蔵A)
- 16区 鹿島 将大 (小原)



国見総合支所前をトップでタスキリレーする武蔵Aチーム



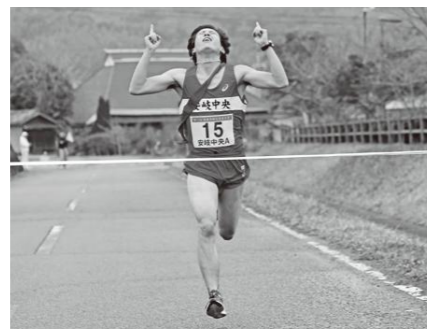
開会式で選手宣誓をする富来・来浦Aチーム萱島虎太郎君



富来開運橋からの再スタート



第4区の接戦を制して前半の首位フィニッシュの矢野智也選手



最終16区をトップでフィニッシュする浅井大智選手



地元の旧JA旭日支所前を3番目でタスキリレーする旭日チーム

出場回数表彰対象者【10回出場】(敬称略)

- 藤本 淳一 (伊美)
- 永畑 正 (くまげ)
- 山本 成彦 (安岐、来浦、富来・来浦)
- 吉崎 正行 (国東)
- 末房祐一郎 (小原)
- 猪俣孝一郎 (旭日)
- 佐藤 健一 (武蔵東、武蔵西)
- 齋藤 史浩 (安岐)
- 津山 太一 (南安岐、安岐)
- 有馬 義信 (南安岐、安岐中央)
- 原野 義幸 (南安岐、安岐中央)
- 山本 忠孝 (南安岐、安岐中央)



出場回数表彰を代表して受け取る原野義幸選手



区間賞を代表して受け取る佐藤涼介選手



走った後は、あたたかい豚汁を楽しみました



▲総合優勝 安岐中央Aチーム



▲B部優勝・躍進1位 国東チーム

総合成績

①安岐中央A	⑦小原	⑬武蔵B
②旭日	⑧安岐中央B	⑭富来・来浦B
③富来・来浦A	⑨武蔵A	⑮安岐B
④国東	⑩城崎	⑯安岐中央D
⑤安岐A	⑪安岐中央C	⑰安岐C
⑥伊美	⑫くまげ	



▲C部優勝 城崎チーム